

iii. 浜老人集会場

老人集会場は、老人福祉の増進を図るために設置されており、うち浜区に設置されたものが浜老人集会場であり、浜区民センターとしての役割も果たしている。昭和 57 年度に設置し、築年数 39 年を経過しており、平成 23 年に大規模改修を行っている。

浜老人集会場は書面調査を実施している。

【図表 63】浜老人集会場の概要

① 施設名称	浜老人集会場						
② 所在地	男里7-29-20						
③ 所管（課）	長寿社会推進課						
④ 総取得費 (千円)	77,129	ア	国庫支出金 (千円)	—	イ	県支出金 (千円)	—
ウ 地方債 (千円)	—	エ	その他 (千円)	—	オ	一般財源 (千円)	—
⑤ 施設用途（大分類）	保健・福祉施設			⑫ 建物棟数	1 栋		
⑥ 施設用途（中分類）	高齢福祉施設			⑬ 運営形態	直営		
⑦ 設置年度	1982			⑭ 指定避難所等	指定		
⑧ 土地（敷地面積）	1,273 m ²			⑮ 複合・併設施設	単独		
⑨ 建物（延床面積）	561 m ²			⑯ 用途地域	準工		
⑩ 借地状況の有無	無			⑰ 建物更新費用	201,960	千円	
⑪ 借家状況の有無	無			⑲ 固定資産評価（建物）	16,249	千円	

(出所：泉南市公共施設カルテ)

浜老人集会場の維持管理の実施状況は、下表のとおりである。

【図表 64】浜老人集会場の維持管理の実施状況

1. 施設の維持管理の実施状況	
施設における日常管理の実施主体	その他 その他の場合の方法：区と委託契約を締結
施設における保守点検実施の有無	①法定点検：実施している ②(法定以外の)日常点検：実施している
日常点検における点検頻度・方法・項目	点検頻度：毎日 点検方法：目視 主な点検項目：外観、設備等
施設(躯体)の劣化診断の実施状況(外壁打診調査、赤外線調査、コンクリート中性化試験等)	実施していない 実施している場合の実施時期：—

(出所：所管課へのアンケート調査結果に基づき監査人が作成)

浜老人集会場を含む保健・福祉施設（高齢者福祉施設）の概要、不動産の登記状況、固定資産台帳及び公有財産台帳への登録状況や今後のあり方の検討状況等の市の管理状況は、「ii. 樽井老人集会場」を参照されたい。

iv. 総合福祉センター

総合福祉センターは、「あいぴあ泉南」として泉南市の地域福祉の拠点施設として、また市民が気軽に交流や、いこいの場に利用できる施設として平成9年度に開設され、身体障害者福祉センター（1階）、老人福祉センター（2階）、母子福祉センター（3階）を備えており、他に入浴施設運営業務や貸館業務も行っている。施設の管理は公募により選定された指定管理者が行っている。

築年数は23年であるが、開設当初より雨漏りがあり、平成30年の台風により施設全館の至るところに雨漏りが発生しており、外壁のタイル剥げや塗装剥げ等も発生している。総合福祉センターの不具合の内容は、「⑦その他の発見事項 ii. 老朽化した施設の改修について」を参照されたい。

なお、令和4年度より雨漏り、タイル剥げや不具合の発生している設備機械等に対して全館を対象として大規模改修工事を段階的に行う予定である。

【図表 65】総合福祉センターの概要

① 施設名称	総合福祉センター							
② 所在地	樽井1-8-47							
③ 所管（課）	長寿社会推進課							
④ 総取得費 (千円)	一	ア 国庫支出 金(千円)	一	イ 県支出金 (千円)	一			
ウ 地方債 (千円)	一	エ その他 (千円)	一	オ 一般財源 (千円)	一			
⑤ 施設用途（大分類）	保健・福祉施設			⑫ 建物棟数	1 棟			
⑥ 施設用途（中分類）	その他社会福祉施設			⑬ 運営形態	指定管理(委託)			
⑦ 設置年度	1996			⑭ 指定避難所等	福祉			
⑧ 土地（敷地面積）	10,000 m ²		⑯ 複合・併設施設	単独				
⑨ 建物（延床面積）	8,602 m ²		⑮ 用途地域	一住、二住				
⑩ 借地状況の有無	無			⑯ 建物更新費用	3,096,720	千円		
⑪ 借家状況の有無	無			⑰ 固定資産評価（建物）	1,656,005	千円		

(出所：泉南市公共施設カルテ)

総合福祉センターの維持管理の実施状況や利用状況は、下表のとおりである。

貸館業務も行っているが、コロナ禍により規制を行っている時期があるため利用者数は減少傾向となっている。また比較的大きい施設ではあるが、何の業務にも利用されていないスペースや利用者数が著しく少ないスペースもある。

施設番号	73	会計区分	一般会計	泉南市 公共施設カルテ						
1 基本情報										
① 施設名称		浜老人集会場								
② 所在地		男里7-29-20								
③ 所管(課)		長寿社会推進課								
④ 総取得費 (千円)		77,129	ア	国庫支出金 (千円)	—	イ	県支出金 (千円)	—		
ウ 地方債 (千円)		—	エ	その他 (千円)	—	オ	一般財源 (千円)	—		
⑤ 施設用途(大分類)		保健・福祉施設				⑫ 建物棟数		1 棟		
⑥ 施設用途(中分類)		高齢福祉施設				⑬ 運営形態		直営		
⑦ 設置年度		1982				⑭ 指定避難所等		指定		
⑧ 土地(敷地面積)		1,273 m ²				⑯ 複合・併設施設		単独		
⑨ 建物(延床面積)		561 m ²				⑯ 用途地域		準工		
⑩ 借地状況の有無		無				⑰ 建物更新費用		201,960	千円	
⑪ 借家状況の有無		無				⑱ 固定資産評価(建物)		16,249	千円	
2 建物情報(主たる建物) ※施設を構成する建物から延床面積が最大の建物を表示										
① 建物名称・用途		浜老人集会場								
② 建築年月		1982		⑤ 階数(地上・地下)	2	一	階	⑧ 耐震改修	不要	
③ 耐用年数と経過年数		47	39	⑥ 主体構造	RC造		⑨ 大規模改修	2011		
④ 延床面積(m ²)		561		⑦ 耐震診断	不要		⑩ 更新判断時期	A(5年以内)		
3 財務情報										
① R2年度支出額		3,770 千円				支出額は建物の維持・運営に係る光熱水費、委託料(指定管理含む)、役務費、賃借料、修繕費、工事請負費。				
② R元年度支出額		1,405 千円								
③ H30年度支出額		902 千円								
4 施設サービス提供状況										
① 年間開館日数		333 日				付帯施設等	⑦ 駐車場		10 台	
② R2年度利用者数		6,472 人					⑧ 公共下水道接続の有無		有	
③ R元年度利用者数		10,973 人					⑨ 最寄駅名等		バス 男里浜 4 分	
④ H30年度利用者数		11,871 人								
⑤ 利用者数(対前年度比) ②/(③)		59 %								
⑥ R2年度施設利用率		46 %								
5 備考										
<p>※⑩更新判断時期：建物毎に耐用年数到達10年前を判断時期とする。※耐用年数は棟毎に用途構造に応じて設定。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・更新判断時期を超過している建物または建築年不明の建物はA(5年以内)とした。判定区分は下記のとおり。 ・A(5年以内に判断), B(6~10年以内に判断), C(11~15年以内に判断), D(16~20年以内に判断) 										

昭和55年6月

広報せんなん

第181号

(2)

姿なき台風のこわさ



災害にはくれぐれも用心

梅雨時、とくに梅雨末期の日本列島は集中豪雨の恐怖にさらされます。気象庁では昭和四十三年からそのナゾの解明に挑んでいますが、いつ、どこで、どれだけの雨が降るのか、なぜこんな現象が起きるのかはまだはっきりわかれていません。梅雨期、さらにはこれから台風期を迎える災害に対処できるよう皆さんも準備しておきましょう。

気象庁が今までに記録し

た集中豪雨一日の最大雨量

は、千百九十二ミリという

驚異的なもので、昭和三十

二年に長崎市諫早市で起

きました。

ところで、一時間に四十カ

ン(二百リットル入り)約

五十ミリ以上、二十四時

間で二百ミリ以上の雨が降

ります。

我が国の年間降雨量

平均は千五百六百ミリで

いのちはまさに驚くべき数

です。

降雨量一ミリといふのは、

一メートル四方の地面に、

一時間に何ミリの雨水がたまる

ことを意味しています。こ

れを骨一枚の広さに換算す

ますと、一・ハリットルび

りの雨量が降ります。

この計算でありますと、

千百九十二ミリの雨量は、

二百リットルほどです。

普通の雨は帯状になって

降り、狭い所で百キロ、広

いところで五百キロくらい

です。

集中豪雨の場合、直徑十

八本分の雨が降った勘定

キロからせいぜい數十キロ

までです。そして短時間に

なります。

大量的雨が降ります。

集中豪雨はまさにここに

危険な状態に陥った

ところです。

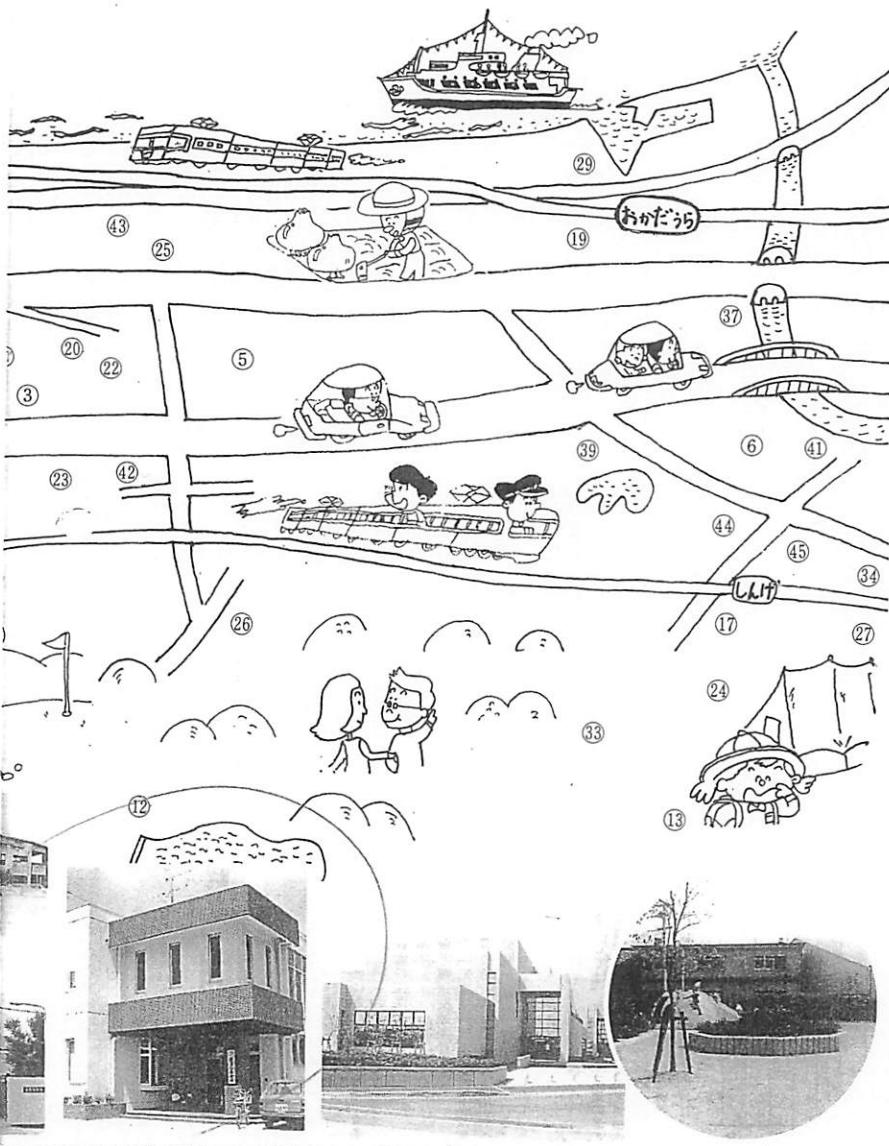
もし危険な状態に陥った

ところです。

危険な状態に陥った

ところです。

あります



市では、市民の皆さんとの日常生活に必要な各施設を充実させるため、たゆまぬ努力をしてきました。昨年の末に「図書館、文化ホール」が完成し、また「保健センター」もすでにたくさんの人が利用しています。そこで今月は、市内の各施設を紹介し、どこにどんな施設があるのかを知ってもらい、有効に利用していただきたいと思います。

施設一覧表			
施設名	所在地	電話番号	
① 泉南市役所	梅井730	(3) 0001	
② 水道・営業課	梅井737	(2) 6551	
③ 泉南市消防署	信達市場2012-1	(3) 4383	
④ 市民体育館	梅井835	(2) 1000	
⑤ 給食センター	信達市場1872	(4) 1389	
⑥ 双子川淨苑	信達大苗代157	(3) 2217	
⑦ 泉南市事務総合館	阪南町尾崎532	(3) 5875	
⑧ 青少年センター	梅井1490-1	(4) 3500	
⑨ 図書館・文化ホール	馬場740-1	(2) 7766	
⑩ 保健センター	信達市場1584-1	(2) 7615	
⑪ 梅井海水浴場	梅井	(3) 9952	
⑫ 堀河ダム	信達壹子畠640-1	(3) 2097	
⑬ 青少年の森	新家5033	(4) 3123	
⑭ 六尾淨水場	信達六尾458	(3) 2090	
⑮ 雄信公民館	男里1091	(3) 9316	
⑯ 信達公民館	信達牧野413	(3) 9264	
⑰ 新家公民館	新家2948	(3) 9314	
⑱ 梅井公民館	梅井1615	(3) 4361	
⑲ 西信達公民館	同田497-1	(3) 9270	
⑳ 鳴瀬解放会館	梅井2348	(3) 6447	
㉑ 男里公園	男里1315-2		
㉒ 宮本公園	信達市場1941-2		
㉓ 稲荷公園	信達市場1472		
㉔ 大池公園	新家2781-1		
㉕ 前畠公園	鳴瀬105-3		
㉖ 砂川公園	信達市場31-445		
㉗ 新家公園	新家3365-1		
㉘ 東信達老人集会場	信達金原寺812-1		
㉙ 西信達老人集会場	同田721		
㉚ 同中老人集会場	信達同中620		
㉛ 幅代老人集会場	幅代407		
㉜ 童子畠老人集会場	信達童子畠412		
㉝ 高野老人集会場	新家2391-3		
㉞ 児田老人集会場	児田469-1		
㉟ 六尾老人集会場	信達六尾324-2		
㉞ 馬場老人集会場	馬場250-2		
㉞ 西信達東老人集会場	中小路153-7		
㉞ 梅井老人集会場	梅井1614		
㉞ 大苗代老人集会場	信達大苗代600-1		
㉞ 男里老人集会場	男里1097		
㉞ 下村老人集会場	新家3552-1		
㉞ 牧野老人集会場	信達牧野648-2		
㉞ 鳴瀬老人いこいの家	梅井1258		
㉞ 中村老人集会場	新家2976-5		
㉞ 東和苑老人集会場	新家3379-226		
㉞ 浜若老人集会場	男里929		

親と子の水泳教室

一五〇〇円（保険料を含む）説明会のとき納入して下さい。
説明会
昭和59年7月8日(日)午後2時市民体育館第一競技場（印鑑を持参してください）

小売商業店舗出店許可規制を制定	
市内における小売商業	店舗の出店にあたり、消
店舗の整備に配慮し生	めた小売商業店舗につ
活環境の整備に配慮し	いて適用されます。
つ、周辺小売業者の事業	(1) 店舗施設設計画の概要
活動の機会を適正に確保	(2) 営業計画の概要
し、小売商業者相互間の	(3) 出店事業者の概要
紛争を未然に防止して、	(4) 出店事業者は、小売商
円滑な商業の振興に資す	業店舗を新設し、又は増
ることを目的とし、泉南市	改築をしようとするとき
小売商業店舗出店指導要	は、小売商業店舗出店許
則が制定されました。	はに定める株主名簿
主な内容は次のとおり	(5) 株式会社にあつては別
です。	(6) 商園設定の説明
適用範囲	(7) 地元小売業者との共存
一つの建物であって、	共存策
法第二十九条の規定によ	(8) 週次巡回対策
る開発許可を受けなければ	(9) 消費者対策
ばならない場合及び泉南	(10) その市長が特に必要
市開発指導要綱第四条の	と認める事項
●施行年月日	



市民ぐるみで 差別をなくす 町づくり